

## 2017年 サーブル 世界ジュニア選手権大会 日本代表選手選出方法について

## 1.目的

2020年に開催される東京オリンピックにおいて、サーブル競技でメダルを獲得するためにはカデ・ジュニア世代の強化が急務である。今後、カデ→ジュニア→シニアと一貫した強化をしていくために、各世代の有望選手を集めナショナルチームを編成し、Wookjae Leeコーチを中心にNTCで継続的にトレーニングをしていく。サーブル部会として強化指定選手を選出するための基準として、FJEサーブルランキングを導入する。

## 2.選考方法 (ジュニアワールドカップ)

ランキング上位8名をナショナルチームとし、ジュニアワールドカップに派遣する。

但し、欠員が出た場合は強化本部会が推薦する者を派遣する。

ポイント集計は以下:

国内5大会のうち、上位4大会の合計ポイント + シニア国内6大会

※ ポイントについては、FIE同様にスライド方式(今年度の大会が終わった時点で昨年度のポイントは削除され今年度の大会ポイントが反映される。)を採用する。

※ ランキング順位が同率の場合は直近の大会の高いものを優先する。

## 3.代表決定の条件

A.将来的にサーブルでオリンピックでのメダル獲得を志し、強化練習会や合宿に積極的に参加できる選手。

B.故障等により、競技力を発揮できない事態が生じた場合、代表を取消すことがある。

## 4.ランキング対象大会とポイント

## 【ジュニア】大会及びポイント配分表

ジュニア	大会	日程	1位	2位	3位	4位	5-8位	9-16位	17-32位
①	第1回ランキングマッチ	4/29男子 5/1女子	18	16	14	12	10	8	4
②	第2回ランキングマッチ	5/28男子 5/29女子							
③	東京都ジュニアサーブル杯	9/10女子 9/11男子	16	14	12	*	9	6	3
④	第3回ランキングマッチ(調整中)	10/15男子 10/16女子	18	16	14	12	10	8	4
⑤	第4回ランキングマッチ(調整中)	11/5男子 11/6女子							

\*: 3位決定戦は行わない。

※ ワールドカップ等、強化本部が認める大会と試合が重なった場合は特例として選手に12点を付与。

※ 国内シニア大会参加の場合、ポイントの1.5倍をジュニアランキングポイントとする。

シニア	大会	日程	1位	2位	3位	4位	5-8位	9-16位	17-32位
①	東京都サーブル杯	7/2女子 7/3男子	24	21	18	*	13.5	9	4.5
②	第1回ランキングマッチ	9/24女子 9/25男子							
③	第2回ランキングマッチ(調整中)	10/8男子 10/9女子	27	24	21	18	15	12	6
④	第3回ランキングマッチ(調整中)	11/26女子 11/27男子							

シニア	大会	日程	1位	2位	3位	4位	5-8位	9-16位	17-32位
⑤	全日本フェンシング選手権	12/1-4	36	30	27	*	18	12	6
⑥	第4回ランキングマッチ(調整中)	1/14男子 1/15女子	27	24	21	18	15	12	6

\*: 3位決定戦は行わない。

※ ワールドカップ等、強化本部が認める大会と試合が重なった場合は特例として選手に18点を付与。

※各推薦枠は、総合的に勘案し、ランキング次点に限らないものとする。

※各派遣大会前に海外合宿を行う場合がある。

※上記日程の他に強化合宿等を行う事があり、それらは代表選考の参考とする。

## 5.海外派遣大会(ジュニアワールドカップ)

暫定スケジュール(派遣大会については、現在調整中)

ジュニアワールドカップ ブルガリアPlovdiv	10/1-2	9/11時点のFJEランキングを参考にし選考
ジュニアワールドカップ ドイツDormagen	10/22-23	9/11時点のFJEランキングを参考にし選考
ジュニアワールドカップ ロシアSochi	11/12-13	10/16時点のFJEランキングを参考にし選考
ジュニアワールドカップ ポーランドSosnowiec	12/10-11	11/6時点のFJEランキングを参考にし選考

## 6.選考方法(アジア・世界ジュニア選手権大会)

アジア選手権、世界選手権に派遣するメンバーは、ジュニアワールドカップにおいてベスト8以上(10カ国以上の参加 10カ国未満の場合はメダル獲得)に入賞した選手を派遣する。

※ 該当者が3名以上の場合いる場合はコーチで協議しメンバーを選考する。

※ 該当者がいない場合は1月に最終選考会を行い、代表メンバーを選出する。

※ 但し、コーチの推薦でメンバーを選出する場合がある。

### 【最終選考会の試合方法について】

FJEカデランキング上位8名をスーパーシードとし、予選プールを免除する。  
最終選考会で選考する選手については下記の通りとする。

- ジュニアワールドカップでベスト8以上に入賞した選手がいなかった場合  
最終選考会上位3名と推薦1名の計4名の選手を選出
- ジュニアワールドカップでベスト8以上に入賞した選手が1名いた場合  
最終選考会上位2名と推薦1名の計3名の選手を選出
- ジュニアワールドカップでベスト8以上に入賞した選手が2名いた場合  
最終選考会上位1名と推薦1名の計2名を選出
- ジュニアワールドカップでベスト8以上に入賞した選手が3名いた場合  
最終選考会はおこなわず、推薦1名の選手を選出

以上